

## 2. 市民力向上(市民学習・研修)事業

— 市民対象に多様な学習の機会として24コース、115講座を提供。講師派遣172件。

協会は、①「一般市民向け」の講座、②語りの「技術研修」、③「NPO関係者」向け講座、④市民活動推進の「専門職対象の講座」、⑤「企業の社会貢献担当者」講座…と、多様な講座を開講している。2013年度は、4形態、24コース、115講座を開講、のべ2,734人が受講した。また、他団体が開催する講座などにのべ172人の講師を派遣、1万7,484人が受講した。

### 1. 研修事業の全体像

市民活動に関する協会の研修事業は、協会主催で各種の講座を開催するとともに、外部からの依頼に応え、講座企画・講師派遣という形で、全国各地で市民活動に関する講演活動（出前講座）を行っている。

その参加者数の推移を図2-1に、主催講座の参加者の推移を図2-2に示す。なお主催講座参加者数はのべ人数を示している。2013年度は主催講座の参加者数は微増、派遣講座は減少。新拠点等の態勢に人員を投じたこともあり、微増・減少の要因と考えられる。一方で企業担当者向けに新規講座等を生み出した分、増加している。

図2-1 研修事業の参加者数

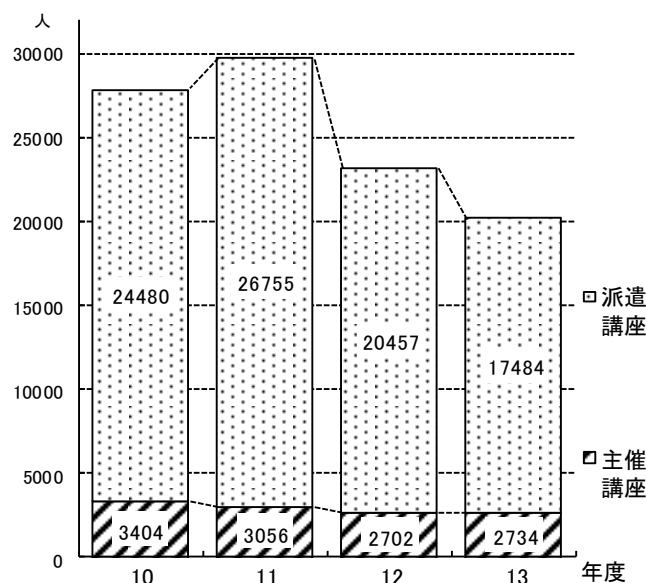
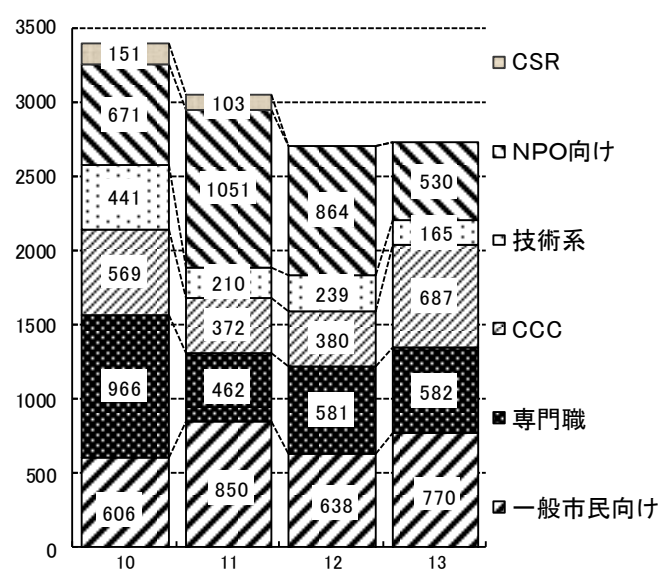


図2-2 主催講座の参加者数



### 2. 講座・研修会の開催

協会全体での主催講座数（事務局を担った共催講座を含む）は24コース（2012年度は26コース）、115講座（同124講座）。のべ参加者数は2,734人（同2,702人）で昨年度より微増した。

#### 【A. 一般市民向けの講座：「市民力」向上の取り組み】

##### （1）「はじめてのボランティア説明会」の開催 [大阪府共同募金会の配分金を一部活用]

ボランティア活動希望者の集合オリエンテーションとして、毎月3回程度、平日の夜、土曜の朝に開催。講師は協会のボランティアコーディネーターが務め、2013年度は34回開催（2012年度33回）した。

- ・参加者：のべ231人受講（前年度208人）
- ・内容：ボランティアとは？/活動の種類/活動の探し方/活動上の注意点など

##### （2）「定期総会記念講演会」の開催

定期総会記念講演会として、「今、子どもたちを取り巻く状況は…児童虐待への取り組みと支援のあり方」をテーマに実施した。

- ・日時：2013年5月25日（土） 10時30分～12時
- ・講師：津崎 哲郎さん（児童虐待防止協会理事長）
- ・会場：CANVAS谷町
- ・参加者：62人

**(3)「裁判員制度についての学習会」等の開催**

「“裁判員ACT”裁判に市民参加を進める会チーム」として、制度見直し議論進捗の学習や裁判員経験者からのヒアリングを続けながら活動した。市民向け公開プログラムとしては、公開学習会と少人数で裁判員経験者の話を聞く交流会を以下の通り開催した。

**①「みんなで考えよう 裁判員制度」**

次年度の裁判員候補者に名簿掲載通知が送付される11月に裁判員制度の基本事項を学び、実際に裁判員を経験した人の話を聞く公開学習会を開催した。経験者の生の声を聞く第2部、裁判員経験者と弁護士を含む少人数のグループに分かれてのグループ討論を行う第3部はとくに好評だった。

- ・日時：2013年12月1日(日)13時半～16時半
- ・第1部「裁判員制度—その意義と裁判員の役割」講師：西村健(弁護士)、第2部「裁判員経験者に聞く」、第3部 グループ討論
- ・会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」会議室 ・参加者：40人

**②「裁判員交流会」**

裁判員を務めた人が安心して話ができる、これから裁判員になるかもしれない人が経験を聞くことができる場として、2013年度より企画実施。弁護士が同席して専門的な解説をし、守秘義務にも配慮して進行。

- ・日時：2014年2月1日(土)14時～17時
- ・会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」会議室 ・参加者：12人

**(4)「SAVE JAPAN プロジェクト2013」in大阪**

47都道府県のNPOと市民、株式会社損害保険ジャパン、日本興亜損害保険株式会社が一緒になって、全国各地で「いきものが住みやすい環境づくり」を行うプロジェクト。保険契約者がWeb約款(保険等の契約書を「紙」の印刷物ではなく、ホームページ上で閲覧できる仕組み)を選択することにより、保険会社がNPOに寄付を行い、地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働で、市民参加型の屋外イベントを開催した。

協会は、2011年度から本プロジェクトに参画し、大阪地域の運営支援団体を担っている。13年度は、鶴殿ヨシ原研究所とプログラムの企画立案から実施運営まで協働し、のべ254人の参加者をフィールドにつないだ。

- ・実施団体：鶴殿ヨシ原研究所(高槻市) ・運営支援団体：大阪ボランティア協会
- ・開催場所：鶴殿のヨシ原(高槻市・淀川河川敷)
- ・開催内容：<秋プログラム> 雅楽を支える「鶴殿(うどの)のヨシ原」を育てよう!その1・2
  - 第1回：2013年11月17日(日)10時～12時30分 ・参加者：39人
  - 第2回：2013年12月1日(日)10時～12時30分 ・参加者：47人
- <冬プログラム> 「ヨシ刈り、ヨシ集め」で鶴殿(うどの)のヨシを育てよう!その1・2・3
  - 第3回：2014年1月19日(日)10時～12時30分 ・参加者：41人
  - 第4回：2014年1月26日(日)10時～12時30分 ・参加者：69人
  - 第5回：2014年2月8日(土)10時～12時30分 ・参加者：58人

**(5) 多文化子育て支援ガイドブック『日本語でつたえるコツ』ワークショップの開催【新規】**

全2回。のべ参加者：25人。詳しくは第1章「ボランティアコーディネーション事業」で報告している。

**(6) 震災復興応援イベント「3.11 from KANSAI」シンポジウムの開催**

東日本大震災により関西に避難されている方々の現状を考え、東北と関西との連携や取り組みを一緒に考える「3.11 from KANSAI」の中のシンポジウムとして企画。詳しくは第5章「被災地・災害支援」で報告している。

**(7) 市民セクターの次の10年を考える研究会の開催【新規】**

全5回。のべ参加者：146人。詳しくは第7章「情報提供・出版・市民シンクタンク事業」で報告している。

## 【B. 技術研修講座】

### (1) 「お話の語り手講座」(第35期)の開講 (協力: なにわ語り部の会)

お話の語り手として、「発声練習」「実技」など基本的な技術を身につける10回連続の講座。「なにわ語り部の会」のメンバーを講師に、CANVAS谷町を会場に開催した。なお、協会主催事業としての「お話の語り手講座」は2013年度をもって終了となり、14年度からは、なにわ語り部の会が主催で講座を実施する予定である。

- ・日時: 2013年6月8日(土)～9月21日(土) ・参加者: 18人(修了生15人のべ165人)
- ・講師: 「なにわ語り部の会」メンバー

## 【C. NPO関係者向けの講座: 「組織力・経営力」向上の取り組み】

### (1) NPO入門研修 (NPO法人設立・運営説明会シリーズ) [大阪府共同募金会の配分金を一部活用]

#### ① NPO入門講座「はじめてのNPO説明会」 (年3回: 土曜、13時～15時)

- ・日時: 2013年6月30日、12月7日、2014年2月1日
- ・講師: 梅田純平、金治宏、影浦弘司 ・参加者: 計14人(前年度22人/年3回開催)
- ・内容: NPOとは? / 市民活動を組織化すること / NPOにとっての会員、役員とは など

#### ② 法人設立予定者向け講座「NPO法人の組織のきほんを考える説明会」 (年3回: 土曜、15時半～17時半)

- ・日時: 2013年6月30日、12月7日、2014年2月1日
- ・講師: 梅田純平、金治宏 ・参加者: 計11人(同19人)
- ・内容: NPO法人とは? / 定款とは? / 会員とは? / 理事・監事の役割とは? / 総会とは? など

### (2) NPO、ボランティアグループのためのレベルアップ講座【大阪市受託事業】

大阪市受託事業としてNPOの運営に必要な知識をテーマに12講座を開催。運営にさらに磨きをかけたい活動実践者などが参加した。のべ参加者: 402人(昨年301人)。アンケートによる満足度平均: 5点満点中4.5点(昨年4.5点)。

#### 【NPO入門の基礎】

#### ① NPOって何? 入門講座 (2013年10月5日(土)) 講師: 梅田純平

- (1) 参加者: 38人、満足度: 4.1点

#### 【NPO入門の応用】

#### ② どの乗り物に乗る? 市民活動を支える法人格の選び方 (2013年10月12日(土)) 講師: 水谷綾

- (1) 参加者: 37人、満足度: 4.3点

#### 【会計実務の基礎】

#### ③ 年度末では遅い! 知っておきたい決算のいろはと会計基準の基礎 (2013年10月17日(木))

講師: 荻野俊子 (NPO会計支援センター 代表)

- (1) 参加者: 53人、満足度: 4.5点

#### 【会計実務の応用】

#### ④ NPOとして知っておきたい税務のあれこれ (2013年10月29日(火)) 講師: 秋岡安 (税理士)

参加者: 51人、満足度: 4.3点

#### 【資金拡充の基礎】

#### ⑤ 選ばれる事業プランを提案できるようになろう～助成金申請書の実践から力を身につける (2013年10月9日(土))

講師・コーディネーター: 江口聰 (特定非営利活動法人しみん基金KOBÉ)

ゲスト: 千葉幸哉 (公益財団法人キリン福祉財団)、法橋聡 (近畿労働金庫 地域共生推進部)

参加者: 49人、満足度: 4.4点

#### 【資金拡充の応用】

#### ⑥ 30万円の寄付を知恵と工夫で集めてみよう～ファンドレイジングの実践から力を身につける (2013年11月22日)

講師・コーディネーター: 江口聰 (特定非営利活動法人しみん基金KOBÉ)

ゲスト: 岡崎寛・織田智子 (特定非営利活動法人プール・ボランティア)、秦千穂 (ハッピー・ママ・ライブ

/HML)、萩原雅美 (公財) チャイルド・ケモ・サポート基金) ・参加者: 31人、満足度: 4.5点



## 【広報の基礎】

## ⑦広報発信力向上！フェイスブック団体ページをつくろう（2013年10月18日（金））

講師：宝楽陸寛（特定非営利活動法人SEIN） ・参加者：20団体、満足度：4.8点

## 【広報の応用】

## ⑧広報発信力向上！ユーストリームで団体プロモーションビデオをつくろう（2013年11月1日（金））

講師：神吉良輔（ふとっちょの木）、黒瀬政男（黒瀬栄三演出事務所） ・参加者：14団体、満足度：4.8点

## 【人材育成の基礎】

## ⑨ここまで変わる！会議で板書をうまく使う方法（2013年12月8日（日））

講師：青木将幸（青木将幸ファシリテーター事務所） ・参加者：36人、満足度：4.9点

## 【人材育成の応用】

## ⑩アノ企業の「お客様対応」はこうして作られる～支援者（ファン）への「心づかい」を学ぶ（2013年12月22日）

講師：上田比呂志（縁かいな） ・参加者：34人、満足度：4.9点

## 【ガバナンスの基礎】

## ⑪NPOの社会的責任とは～理事・監事という役員の役割（2013年12月15日（日））

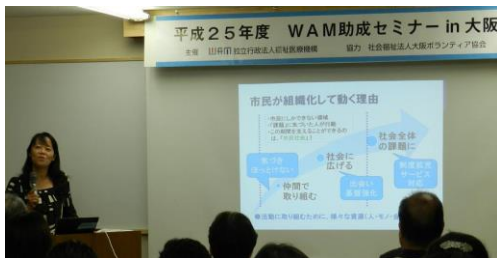
講師：水谷綾 ・参加者：38人、満足度：4.5点

## 【ガバナンスの応用】

## ⑫法人設立1年～3年のお悩み解決！事業計画・中期計画を立てよう！（2013年12月15日（日））

講師：実吉威（認定NPO法人市民活動センター神戸） ・参加者：35人、満足度：4.5点

## （3）「WAM助成セミナーin大阪」の開催



独立行政法人福祉医療機構（WAM）が実施するWAM助成（社会福祉振興助成事業）セミナーの大阪開催の業務を独立行政法人福祉医療機構（WAM）から受託。第1部は、事務局長水谷の基調講演、過去にWAM助成制度を活用された団体による事業報告会を実施。第2部では小グループに分かれ、参加者同士で課題共有や情報交換を目的とした意見交換を行った。

- ・日 時：2013年10月25日（金）13時～16時50分
- ・会 場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」会議室 ・参加者：58人
- ・報告団体：NPO法人 寝屋川あいの会、NPO法人西淀川子どもセンター

## （4）広報セミナー「NPOがヤフーを使って無料で広報」の開催

月5000万人が利用するYahoo! JAPANで、NPO活動を無料で紹介する方法を広報する内容となる。自分たちの団体や活動を広く広報・発信したいというNPOの方向けセミナー。

- ・日 時：2014年1月21日（火）15時00分～17時30分
- ・会 場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」会議室 ・参加者：45人

## 【D. 市民活動推進のための専門職養成講座】

市民活動推進の専門家養成に関して、以下の講座を開催した。

## （1）「ボランティアコーディネーター養成講座」（第39期）

新任ボランティアコーディネーター向け。“一日でボランティアコーディネーションが、わかる”共通基礎研修の後、施設・NPO・中間支援に分かれて事例をもとに意見交換した。



ボランティアコーディネーター養成講座

- ・日 時：2013年9月13日（火） ・会 場：「CANVAS谷町」 ・参加者：37人（のべ74人）
- ・講 師：石井祐理子（京都光華女子大学）、岩本裕子（関西学院）、南多恵子（京都光華女子大学）、岡村こず恵（大阪ボランティア協会）
- ・ゲスト：【中間支援組織編】荒木清実（宝塚市社会福祉協議会）、【施設編】後藤光弘（大阪府立整枝学院）、【NPO・団体編】小平智子（あおぞら財団研究員）



**(2) 「ボランティアコーディネーション力検定・直前研修」(3級、2級)の共催、協力**

日本ボランティアコーディネーター協会が主催の上記検定の直前研修を共催・協力した。

**【3級検定・共催】**

- ・日 時：第12回=2013年6月2日(日)、第13回=2013年12月1日(日)
- ・参加者：第12回=58人(のべ116人)、第13回=60人(のべ120人)
- ・講 師：第12回=公文真理亜(北九州市社会福祉協議会)、竹田純子(龍谷大学ボランティア・NPO活動センター)  
第13回=赤澤清孝(ユースビジョン)、海士美雪(あしやNPOセンター)

**【2級検定・協力】**

- ・日 時：第3回=2013年8月24日(土)、25日(日) ・参加者：36人(のべ72人)
- ・講 師：栗木梨衣(愛知県国際交流協会)、後藤麻理子(日本ボランティアコーディネーター協会)、早瀬 昇(大阪ボランティア協会)、筒井のり子(龍谷大学)

**(3) 市民活動支援センタースタッフ向け研修会の開催(第3章、第7章で詳細を報告)**

- ①「全国民間ボランティア・市民活動推進者企画戦略会議」の開催協力・・・のべ参加者：40人
- ②「関西NPO支援センターネットワーク(KNN)」研究会の開催・・・のべ参加者：51人
- ③「関西地区大学ボランティアセンター連絡協議会」の開催・・・のべ参加者：51人
- ④「関西における災害支援のためのフレームワーク研究会」の開催・・・のべ参加者：58人

**(4) 企業担当者向け研修会の開催(第6章で詳細を報告)**

- ①「フィランソロピー・CSRリンクアップフォーラム」・・・6回。のべ参加者：294人
- ②「リンクアップ・フォーラム・自主ゼミ」・・・5回。のべ参加者：34人
- ③「CSR・社会貢献基礎研修2013」・・・11回。のべ参加者：134人
- ④「CRM(コズリレーテッドマーケティング)研究会・学習会」・・・1回。のべ参加者：15人
- ⑤「うめきたソーシャル朝活プロジェクト」・・・5回。のべ参加者：210人

**3. 他団体主催講座への講師派遣**

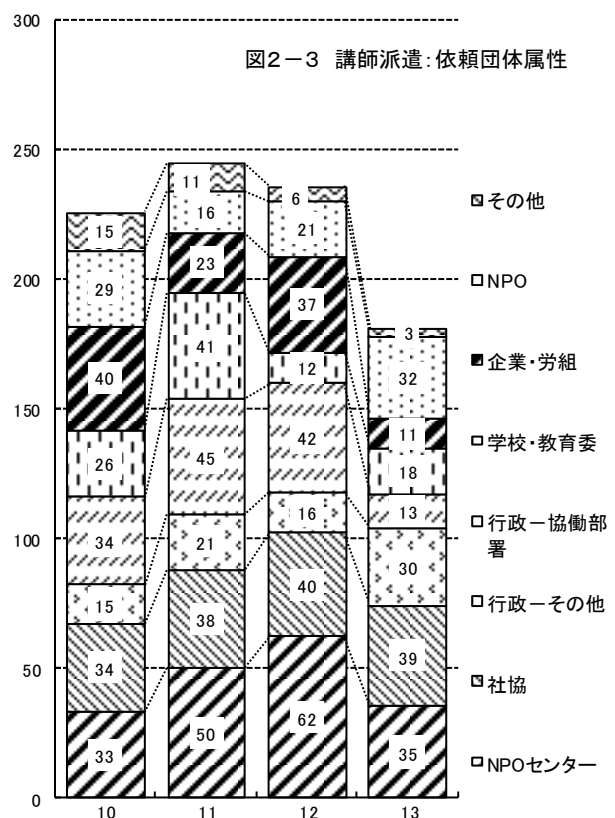
**(1) 講師派遣依頼の受付数**

以上の主催講座の一方で、協会では行政や社会福祉協議会、NPO支援センター、市民団体など他団体が開催する「協働研修」「ボランティア講座」「CSR研修」「市民活動セミナー」などの講座の企画立案に応じるとともに、職員などを講師として派遣している。

2013年度は184件(前年度240件)の講師派遣依頼が寄せられた。図2-3に示すように、NPO支援センターからの依頼や行政とNPOとの協働のテーマ、震災関連のテーマ等の依頼が増加したが、全体として依頼総数は減少した。うち依頼に応えられたのは174件(受託率95%。前年度98%)で受託率はやや減少した。応じられなかったケースの大半は特定の職員や日程を指定されたため、日程調整ができなかったものである。

**(2) 講師派遣の実績**

上記の事務局で調整し講師派遣を行った174件に加え、大阪大学、関西大学、龍谷大学、甲南女子大学、神戸国際大学、神戸女学院、大阪産業大学などに定期的に非常勤講師を派遣(のべ41回)した件数も加えると、全国各地のボランティア講座やNPO関係講座などへ、のべ315件(前年度381件)の講師を派遣した。これらの講師派遣での聴衆の数は、のべ17,484人(前年度は20,457人)に達した。



講師派遣での講座内容(派遣分)は、ボランティア入門など基礎的なものが69件、NPO全般や組織運営関係が62件、市民(活動)と行政の協働に関するものが16件、災害対応19件、ボランティアコーディネーションに関するものが15件、CSR(企業の社会的責任)・企業市民活動関係2件などであった(非常勤講師を除く)。(図2-5) なお、委員活動はのべ52回、視察対応は8回行った。

図2-4 講師派遣:派遣地域  
(非常勤講師含む)

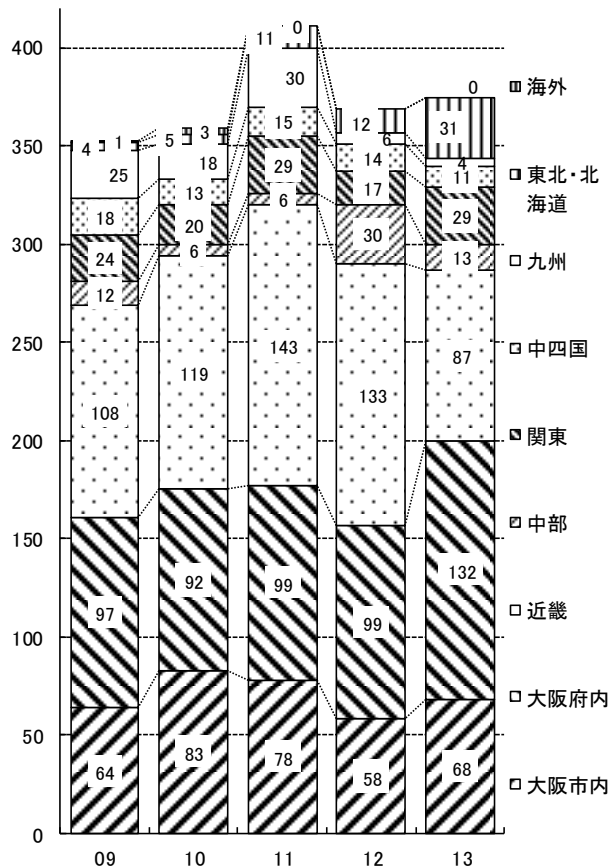
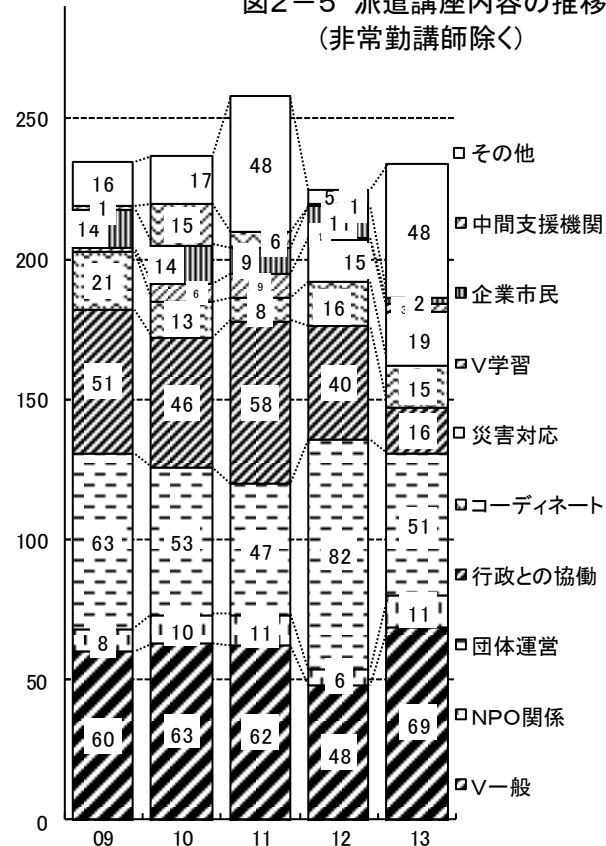


図2-5 派遣講座内容の推移  
(非常勤講師除く)



(3) 大学の実習指導の受託

大阪経済大学人間科学部「ボランティア実習」の指導について、大学より委託を受け 2013 年度に実施。「ボランティアとは」「NPOとは」等の授業を行うとともに、10人の学生(30時間の活動)を5団体にコーディネートした。(実習先団体:特)キャンピズ、(特)SEAN、(特)にしよどにこネット、にほんごサポートひまわり会、(特)フェリスモンテ)

(4) 研修生・インターンの受け入れ

2013 年度に受け入れたインターンは下記の3人であった(研修生の受入はなし)。

①情報誌『ウォロ』へのインターン受け入れ

- ・氏名:平松誠(大阪大学大学院人間科学研究科) ・期間:2013年7月~2013年12月
- ・活動内容:取材・執筆、発送業務

②関西学院大学「インターンシップ体験演習」の受け入れ

- ・氏名:秋田菜摘(関西学院大学社会福祉学部) ・期間:2013年5月~2013年12月
- ・活動内容:ボランティアコーディネーション

③大阪商業大学「インターンシップ体験演習」の受け入れ

- ・氏名:片岡大祐(大阪商業大学経営学部) ・期間:2013年11月~2014年3月
- ・活動内容:ボランティアコーディネーション